

## 【メモ】

下関海山メモ

令和2年6月に初当選し、初めは、就任研修に参加した。  
講師の江上氏は、元福岡市の議員で、就任して16年の経験と  
国会議員の経験や民間企業での経験を生かして、白江の発展に  
基づく、  
講演で、就任後の視察と行政の役割  
視察を分かりやすく話され、大変勉強になった。

初日は、「就任がめざすべき議員の姿」と題し。  
議会と行政の関係の中で、議会の持つ権限  
住民の聲を聞いてこそ意味のある市政運営である事を学んだ。  
好印象的だったのは、決算カードの仕組み、この見方  
就任してからの本質を思い、自分自身、市政意識もあつた。  
もう一度、予算や決算について学び直そうと痛感した。

2日目は、「一般質問、質疑の本質とは」と題し。  
一般質問とは何か、一般質問を行う意味を理解する。  
作り出し調査、具体的な解説、予算書読と決算書読で抑えて  
おきたいポイント等々、細かく述べられ、講師の良体験に  
基づく内容があり、得るものがあった。

具体的な例としては、死生を問う、報酬を問う、等々。  
説明をそのまんましない、計画をそのまんましない。  
質問をそのまんましないなど、耳の痛い部分も多く、自分の質問の  
質問内容も思い出しながら、反省した。

今回の研修では、大変勉強になったことも多く、この経験を生かし  
もとより自分自身も市民に還元出来るよう、一層精進したい。



参野会 糸田 寛司

← LINE で問い合わせが可能になりました！！

**地 方 議 員 研 究 会**